

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ウエルはにーばん
------	----------

公表日 2026年 1月 30日

利用児童数 配布数 20枚

回収数 15枚

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。					・十分に確保されていると思います ・人数が多くなると狭いように感じる	各エリアに分散することで十分なスペースが確保されると考えている為、個別スケジュールが各エリアに分散するように検討したい
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。					・適切であると思います	「いいえ」については、加配職員が追加でき解消となったと考えてますが「わからない」に対しては顔写真の掲示も検討したい
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。					・思います	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。					・思います	基本的に毎日の清掃に加え、日々の活動中の、唾液、失禁、血液処理などの衛生管理は徹底している
適切 な支 援の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。					・思います	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。					・思います	設定活動以外の、実施内容の詳細な説明なき場合、ただ遊んでいるだけに見える現状もある為、職員の説明スキルを高めたい
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。					・思います	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。					・思います	家庭でも取り組める課題表記としており、より詳細な内容については、専門的支援実施計画書に記載している

適切な支援の提供	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。		・思います	「いいえ」については職員のスキル不足により、意図しない対応になっていたと考えられる為、職員のスキルアップを目指したい
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。		・思います	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。		・放課後クラブに送迎していただいています	ほとんどの子どもたちが、園や学校と並行利用している現状に加え、地域の公園やプレイグラウンドでの遊びの機会も設けている
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		・ありました	利用契約時に30分程度の説明動画を文書とともに見ていただき、質疑応答はしているが、説明不足無いよう努めたい
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		・説明を受けました	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。			個別のペアトレや数名参加の研修会の機会も、個別案件ごとにご案内はしている。今後は、一斉案内の研修も検討していきたい。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。		・思います	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。			基本的に4～6ヶ月の支援計画の更新毎に20～30分程度の個別面談をしている。他、ご希望に応じ相談支援も受付けている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		・思います	保護者対応では、聞くスキルは必須のスキルと考えている為、今後も聞くスキルを高めるべく、研修を積んでいきたい。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			年に1～2回程度の保護者の茶話会「びあティータイム」を開催しているが、兄弟児同士の交流の機会は設けていない為、希望調査をするなどし、必要に応じて検討していく。
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		・LINE等で対応して下さっています		

保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		・ 思います	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。			ホームページやSNSなどは定期的な更新はできていないが、随時更新している。連絡事項等は、掲示やLINE等で、お知らせしている
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。		・ 思います	厳重に取り扱いしており、所内から全ての書類の持ち出しや口外を禁じている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。		・ 説明を受けています	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。			避難確保計画も策定しており、年3回以上の訓練を実施している
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		・ 思います	安全確保計画の策定だけでなく、毎月の設備安全点検、入社時の危険予知訓練なども実施している
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。		・ 思います	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。		・ 安心していると思います	禁止ない環境下であっても、突発的な行動を示したり不安を感じやすかったりする児もいる為、安心感は最重要とし再検討したい
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。		・ 楽しみだと思います ・ 毎週通所がとても楽しみなようです	一人遊びが出来ない児や対人トラブルが頻発する児にとっては、職員の個別対応が必須になる為、余暇支援の充実を検討したい
	29	事業所の支援に満足していますか。		・ 満足だと思います	